

平成23年2月4日

関係機関等の長 殿
関係部局等の長 殿

東京大学アジア生物資源環境研究センター
センター長 福代 康夫
(公 印 省 略)

教員(助教)の公募について(依頼)

時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本センターの研究教育活動にご支援、ご協力いただき、感謝申し上げます。

さて、本センターでは、下記により教員(助教)を公募することになりました。つきましては、関係各位に周知いただき、積極的に応募いただくようお願い申し上げます。

記

1. 募集人員:助教 1名

アジア生物資源環境研究センターは、アジア各地で進行する生物資源の枯渇や環境破壊を食い止めるために、生物資源の持続的利用と環境保全の調和に関する基礎研究と応用的基盤研究を、国際的ネットワークを活用しながら、統合的に推進することを基本的目標としている。この基本的目標を達成するため、アジア各国の研究者とともに国際共同研究プログラムを推進している。

本センターは、生態系に配慮した土地利用や未利用生物資源の有効利用を考究する生物環境評価研究部門と、植物の持つ微生物との共生機能やストレス耐性機能を利用した低エネルギー投入型の新たな生物資源利用法を考究する生物資源開発研究部門からなる。本公募は、このうち生物資源開発研究部門に配属される助教の募集である。

2. 所属:生物資源開発研究部門

3. 募集職の研究領域:樹木の持つ微生物との共生機能あるいはストレス耐性機能およびそれらを利用した環境造林技術の開発に関して、基礎的研究およびアジア地域をフィールドとした応用的研究を行う。この研究を通し、上記の国際共同研究プログラムの運営や共同研究プロジェクトの遂行に貢献する。

4. 採用予定時期:平成23年5月1日以降

5. 応募資格:下記の全てに該当する者

- 1) 博士の学位を有する者
- 2) 上記3の研究領域で優れた研究業績を有し、学生の教育指導等を熱意をもって行える者
- 3) 本センターが推進する国際共同研究プログラムに参画し、国際共同研究を積極的に推進できる者

6. 留意事項:本学の「教員の任期に関する規則」により、採用日から 5 年の任期(再任可、ただし 1 回限り)付任用となる予定である。詳細については問い合わせ先に照会のこと。

7. 選考方法:本センター助教選考委員会にて選考する。なお、必要に応じて面接を行う。本センター教員会議での審議、本センター運営委員会(教授会)での承認後、選考結果を応募者に通知する。応募書類は返却しない。

8. 提出書類:各1部

- 1) 履歴書(東京大学統一履歴書フォーマット:http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html)
- 2) 研究業績目録(学位論文、原著論文、著書、総説等)
- 3) 教育業績目録(担当講義・演習・実験等科目、非常勤講師、学位論文作成指導、その他)
- 4) 社会貢献目録(委員会委員、学会役員、国際共同研究プロジェクトへの参加、その他)
- 5) 主要論文の別刷り(コピーまたは PDF ファイルのプリントアウト可、3 編以内)
- 6) これまでの研究の成果と今後の研究方針ならびに抱負(2000 字程度)
- 7) 応募者の研究内容について照会できる者 2 名の所属・職名、連絡先(住所、電話番号、e-mail アドレス)

9. 応募期限:2011(平成 23)年 3 月 31 日(木)(必着)

10. 応募書類送付先および問い合わせ先

〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1

東京大学アジア生物資源環境研究センター事務担当 山本尚子

(東京大学農学系事務部総務課研究支援チーム)

Tel: 03-5841-1943

e-mail: nyamamoto@ofc.a.u-tokyo.ac.jp

(提出書類封書に「助教応募書類」と朱書き簡易書留で送付すること)

11. その他:本センターの概要等は下記のホームページを参照のこと。

<http://www.anesc.u-tokyo.ac.jp/>

本学では男女共同参画の推進に取り組んでいる。

<http://kyodo-sankaku.u-tokyo.ac.jp/UT/Activities/positive-action/Recruit/>

以上